

# 産業消防常任委員会会議記録

日 時 令和4年3月17日（木曜日）

午前10時 0分 開議

場 所 水戸市議会 第4委員会室

午前11時23分 散会

## 付託事件

議案第3号，議案第18号，議案第20号中第1表中歳出中第5款，第6款中産業消防委員会所管分，第7款，第9款及び第11款中産業消防委員会所管分並びに第3表債務負担行為中産業消防委員会所管分，議案第22号，議案第23号，議案第36号中第1表中歳出中第9款及び第2表継続費補正中第9款，議案第37号，議案第38号

## 1 本日の会議に付した事件

### (1) 議案審査

- ① 議案第 3号 水戸市農業共済条例を廃止する条例
- ② 議案第18号 水戸市駐車場条例の一部を改正する条例
- ③ 議案第20号 令和4年度水戸市一般会計予算中第1表中歳出中第5款（労働費），第6款（農林水産業費）中産業消防委員会所管分，第7款（商工費），第9款（消防費）及び第11款（災害復旧費）中産業消防委員会所管分並びに第3表債務負担行為中産業消防委員会所管分
- ④ 議案第22号 令和4年度水戸市公設地方卸売市場事業会計予算
- ⑤ 議案第23号 令和4年度水戸市駐車場事業会計予算
- ⑥ 議案第36号 令和3年度水戸市一般会計補正予算（第11号）中第1表中歳出中第9款（消防費）及び第2表継続費補正中第9款（消防費）
- ⑦ 議案第37号 令和3年度水戸市公設地方卸売市場事業会計補正予算（第1号）
- ⑧ 議案第38号 令和3年度水戸市駐車場事業会計補正予算（第1号）

## 2 出席委員（7名）

委員長	飯田正美君	副委員長	後藤通子君
委員	小泉康二君	委員	渡辺政明君
委員	内藤丈男君	委員	五十嵐博君
委員	安藏栄君		

## 3 欠席委員（なし）

## 4 委員外議員出席者（なし）

## 5 説明のため出席した者の職、氏名

産業経済部長	鈴木吉昭君	産業経済部参事	川崎幹男君
--------	-------	---------	-------

産業経済部 参事兼 商工課長	長谷川	昌人	君	産業経済部 技監兼 農政課長	深澤	和広	君
観光課長	小林	一仁	君	農業環境整備 課長	三村	隆	君
農産振興課長	後藤	俊之	君	公設地方 卸売市場長	宮田	正一	君
消防局長	小泉	直紀	君	消防次長	大内	康弘	君
消防局参事	箕輪	重美	君	消防局参事兼 火災予防課長	石田	宏一	君
北消防署長	青木	剛	君	南消防署長	勝村	俊則	君
消防総務課長	猿田	純夫	君	消防救助課長	大信	成人	君
救急課長	栗原	政人	君				
農業委員会 事務局長	横山	英雄	君	農業委員会 事務局次長	吉川	正浩	君

6 事務局職員出席者

書記	大内	しおり	君	書記	島田	祐輔	君
----	----	-----	---	----	----	----	---

午前10時 0分 開議

○飯田委員長 おはようございます。

定足数に達しておりますので、ただいまから産業消防委員会を開会いたします。

それでは、これより議事に入ります。

さきの本会議において当委員会に付託されました案件は、議場で配付されました議案審査分担表(1)のとおり議案第3号ほか7件であります。

それでは、審査の進め方について、お諮りします。委員会の審査日程が3日間となっておりますので、本日はまず、執行部に提出議案の説明を求め、明日に質疑を行い、22日火曜日に御意見等を伺った後、採決を行いたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 御異議なしと認め、そのように進めさせていただきます。

お諮りします。この際、当委員会に付託となっております議案第3号ほか7件を一括議題としたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 御異議なしと認め、一括議題とします。

なお、執行部から主要事業関係資料の提出を受けておりますので、提出議案についての説明の後、順次説明を求めてまいりたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 御異議なしと認め、そのように進めさせていただきます。

それでは、これより執行部から順次提出議案の説明をお願いします。

初めに、議案第3号 水戸市農業共済条例を廃止する条例について、執行部から説明願います。

深澤技監兼農政課長。

○深澤産業経済部技監兼農政課長 それでは、説明をさせていただきます。

議案書①の7ページをお開き願います。

市議会議案第3号 水戸市農業共済条例を廃止する条例についてでございますが、農業共済事業に関しましては、昨年12月の市議会定例会において、水戸地方農業共済事務組合の本年3月31日をもっての解散及び解散に伴う財産処分について御承認をいただき、その後、所定の手続が進められているところでございます。議案第3号は、この手続の一環として水戸市農業共済条例を廃止するものでございます。

農政課提出の資料を御覧願います。

1の廃止理由でございますが、令和4年3月31日をもって水戸地方農業共済事務組合が解散し、同年4月1日以降いばらき広域農業共済組合が事業を承継するため、本市が行う農業共済事業について定めた条例を廃止するものでございます。

2の施行期日は、令和4年4月1日でございます。

次ページには、条例の冒頭部分を抜粋しておりますので、後ほど御確認をお願いします。

説明は以上でございます。

○飯田委員長 次に、議案第18号 水戸市駐車場条例の一部を改正する条例について、執行部より説明願います。

長谷川参事兼商工課長。

○長谷川産業経済部参事兼商工課長 それでは、議案書①の37ページをお開き願います。

議案第18号 水戸市駐車場条例の一部を改正する条例についてでございます。

内容につきましては、別紙の参考資料により御説明いたします。

恐れ入りますが、お手元にお配りしております商工課提出の議案第18号参考資料を御覧願います。

1の改正理由でございますが、現在建設中の（仮称）水戸芸術館東地区駐車場の名称を五軒町立体駐車場とし、その五軒町立体駐車場の整備等に伴い、水戸市駐車場条例における関係規定の整備を行うものでございます。

2の改正内容につきましては、1点目として、五軒町立体駐車場の名称及び位置を条例に追加するとともに、使用料は隣接する五軒町地下駐車場と同一とするものでございます。ただし、24時間当たりの上限額は、周辺民間駐車場の料金の設定状況を踏まえ、700円とするものでございます。

2点目として、五軒町地下駐車場の24時間当たりの使用料の上限額についても、1,500円から700円に変更するものでございます。

3の施行期日でございますが、2の改正内容の(1)五軒町立体駐車場を追加すること等については、駐車場の供用開始時期を考慮いたしまして、公布の日から1年4月を超えない範囲内としております。

改正内容の2、五軒町地下駐車場の24時間上限料金の見直しについては、令和4年4月1日からとしております。

次ページ以降に新旧対照表を添付しておりますので、後ほど御参照いただきますよう、お願いいたします。

説明は以上でございます。

○飯田委員長 次に、議案第20号 令和4年度水戸市一般会計予算中第1表中歳出中第5款（労働費）、第6款（農林水産業費）中産業消防委員会所管分、第7款（商工費）、第9款（消防費）及び第11款（災害復旧費）中産業消防委員会所管分並びに第3表債務負担行為中産業消防委員会所管分について、執行部から順次説明を願います。

初めに、第5款労働費、1項労働諸費、1目労働諸費について、長谷川参事兼商工課長。

○長谷川産業経済部参事兼商工課長 それでは、議案書①の43ページをお開き願います。

議案第20号 令和4年度水戸市一般会計予算中産業消防委員会所管分について、御説明いたします。

概要につきましては、議案書②の令和4年度予算に関する説明書により、御説明申し上げます。

恐れ入りますが、150、151ページをお開き願います。

中段になります。第5款労働費、1項1目労働諸費につきましては、対前年度比8.5%の増でございます。主なものといたしましては、職員給与費のほか、勤労者福祉サービスセンター運営補助やいばらき県央地域合同企業説明会等の就職支援事業などでございます。

○飯田委員長 次に、第6款農林水産業費、1項農業費、1目農業委員会費について、吉川農業委員会事務局次長。

○吉川農業委員会事務局次長 続きまして、同じく議案書②の１５２ページ、１５３ページをお開き願います。

第６款農林水産業費、１項農業費、１目農業委員会費につきましては、前年度比０．１％の増でございます。主な経費といたしましては、農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の活動に要する経費のほか、事務局職員給与費及び事務局経費でございます。

説明は以上でございます。

○飯田委員長 次に、２目農業総務費及び３目農業振興費について、深澤技監兼農政課長。

○深澤産業経済部技監兼農政課長 ２目農業総務費につきましては、前年度比２．２％の減となっており、農業行政に要する職員給与費が主なものでございます。

１５４、１５５ページをお開き願います。

３目農業振興費につきましては、前年度比１２．６％の減となっており、農業担い手支援経費におけます農地中間管理機構による農地集積に係る補助金や農業農村多面的機能維持経費における活動組織への補助金、経営安定対策経費における農業経営体への補助金が主なものでございます。減額の主な理由といたしましては、水戸地方農業共済事務組合の解散に伴う農産団体助成経費の減などによるものでございます。

以上でございます。

○飯田委員長 次に、４目畜産業費について、後藤農産振興課長。

○後藤農産振興課長 同じく、１５４ページ、１５５ページを御覧ください。

４目畜産業費につきましては、前年比０．５％減となっており、畜産業者が行います畜産環境対策や、配合飼料価格安定基金への積立てに対する補助金が主なものでございます。

以上です。

○飯田委員長 次に、５目農地費及び６目地籍調査費について、三村農業環境整備課長。

○三村農業環境整備課長 １５６ページ、１５７ページを御覧ください。

続きまして、５目農地費につきましては、前年度比２１．６％の増でございます。主な経費といたしましては、農道や排水路整備などの土地改良事業に要する経費でございます。増額の主な理由といたしましては、国補や市単の土地改良事業の事業量が増となったためでございます。

続きまして、６目地籍調査費につきましては、前年度比２６１．３％の増でございます。主なものといたしましては、笠原地区において一筆地調査及び基準点測量などを実施してまいります。増額の理由といたしましては、地籍調査は１年目に経費がかかる測量業務全般を実施し、２年目に経費のかからない図面作成等を実施する工程で進めておりまして、令和４年度が１年目に当たることによるものでございます。

以上でございます。

○飯田委員長 次に、７目水田農業対策費、８目ふるさと農業推進費及び２項林業費、１目林業振興費について、深澤技監兼農政課長。

○深澤産業経済部技監兼農政課長 １５８ページ、１５９ページをお開き願います。

７目水田農業対策費につきましては、前年度比２５．９％の増となっており、主食用米の需要に応じた生産と転作作物の推進に要する経費が主なものでございます。増額の主な理由といたしましては、経営所得安

定対策事務費における米価下落に対応した経営継続支援金の増などによるものでございます。

8目ふるさと農業推進費につきましては、前年度比2.1%の減となっており、ふるさと農場、森林公園の管理運営に要する経費が主なものでございます。

160, 161ページをお開き願います。

2項林業費、1目林業振興費につきましては、前年度比25.2%の減となっており、森林樹木の防除を行う林業管理経費、森林の間伐や下刈り等を行う平地林保全整備事業が主なものでございます。減額の主な理由といたしましては、林業管理経費における森林病虫害対策に係る委託料の減などによるものでございます。

以上でございます。

**○飯田委員長** 次に、3項水産業費、1目水産振興費について、後藤農産振興課長。

**○後藤農産振興課長** 3項水産業費、1目水産振興費につきましては、前年度同額となっておりまして、漁業協同組合が実施する増殖事業に対する補助金が主なものでございます。

以上です。

**○飯田委員長** 次に、第7款商工費、1項商工費、1目商工総務費及び2目商工業振興費について、長谷川参事兼商工課長。

**○長谷川産業経済部参事兼商工課長** 第7款1項商工費、1目商工総務費につきましては、対前年度比4.5%の減でございます。主なものといたしましては、職員給与費のほか、公設地方卸売市場事業会計への繰出金でございます。

続きまして、162, 163ページを御覧願います。

2目商工業振興費につきましては、前年度比68.6%の増でございます。主なものといたしまして、商工業金融経費につきましては、自治金融における利子補給及び保証料補給のほか、創業融資に対する利子補給等に取り組んでまいります。

商業振興経費につきましては、商店街や商工団体等への支援、創業間もない事業者への補助、新型コロナウイルスの影響により売上げが減少している事業者への支援等の事業に取り組んでまいります。中心市街地活性化推進経費につきましては、店舗事務所等開設に係る補助、コワーキングスペース水戸ワグテイルの運営補助等に取り組んでまいります。工業振興経費につきましては、産業活性化コーディネーターを引き続き配置するとともに、広域連携事業として、事業の拡充を図るなど既存企業の経営力強化等に取り組んでまいります。企業立地促進経費につきましては、企業立地促進補助金など、積極的な企業誘致活動に取り組んでまいります。増額の主な理由といたしましては、新型コロナウイルスの影響に対応した新たな経済対策の実施などによるものでございます。

**○飯田委員長** 次に、3目観光費について、小林観光課長。

**○小林観光課長** 引き続き、162, 163ページの下段でございます。

3目観光費につきましては、前年度比3.2%の増でございます。主なものといたしまして、観光事業経費につきましては、観光PRや弘道館・水戸城跡周辺の魅力づくりの推進等に要する経費でございます。

次に、観光団体助成経費につきましては、水戸観光コンベンション協会や観光関連団体の支援等に係る経

費でございます。

続きまして、観光行事助成経費につきましては、水戸黄門まつりや梅まつりなど、各種観光祭りの開催に係る経費でございます。また、観光施設整備事業費につきましては、観光案内板の改修に要する経費でございます。そして、物産紹介あっせん経費につきましては、3市の観光と物産展の開催などに係る経費でございます。増減の主な理由といたしましては、水戸偕楽園花火大会における花火の打上げに要する、使用いたします台船の費用やいばらき県央地域観光協議会の負担金の増、さらには、マスコットキャラクター活用事業の行事等の見直しに伴う減などによるものでございます。

以上でございます。

○飯田委員長 次に、4目駐車場費について、長谷川参事兼商工課長。

○長谷川産業経済部参事兼商工課長 続きまして、164、165ページの4目駐車場費につきましては、前年度比5.4%の増でございます。主なものといたしましては、市営駐車場6か所の管理に係る経費でございます。

以上でございます。

○飯田委員長 次に、第9款消防費、1項消防費、1目常備消防費から4目水防費について、猿田消防総務課長。

○猿田消防総務課長 続きまして、186ページ、187ページをお開き願います。

第9款消防費、1項消防費、1目常備消防費につきましては、前年度比4.2%の減でございます。主なものといたしましては、消防行政に要する職員給与費のほか、消防・救急・救助活動に要する経費や設備等の維持管理に要する経費でございます。

続きまして、188ページ、189ページをお開き願います。

2目非常備消防費につきましては、前年度比13.9%の増でございます。主なものといたしましては、消防団員講習費や退職報償費、消防団員の活動に要する経費、消防車、消防団詰所の維持管理に要する経費でございます。主な増額理由といたしましては、消防団員処遇の改善によります消防団員報酬費の増額によるものでございます。

続きまして、190ページ、191ページ中段の3目消防施設費につきましては、前年度比22.6%の増でございます。主なものといたしまして、説明の欄、上から3つ目の丸の消防機械力整備事業費につきましては、救助工作車、高規格救急車及び水槽付消防車の更新に要する経費となっております。

4つ目の丸の消防水利整備事業費につきましては、40トンの耐震性防火水槽の設置工事や消火栓設置などの経費となっております。5つ目の丸の南消防署移転改築事業費につきましては、改築工事に要する経費となっております。最後の緑岡出張所改築事業費につきましては、基本・実施設計業務委託に要する経費でございます。主な増額理由といたしましては、消防機械力整備事業費の救助工作車の更新、南消防署移転改築事業に係る工事請負費などによるものでございます。

下段の4目水防費につきましては、前年度比40.1%の減でございます。水防対策経費といたしまして、水防資機材の購入や船外機の更新及び水防倉庫の維持管理に要する経費でございます。主な減額理由といたしましては、令和2年度に水防装備品の整備事業が完了し、備品購入費が減額したことによるものでござい

ます。

説明は以上でございます。

○飯田委員長 次に、第11款災害復旧費、1項農林水産施設災害復旧費、1目農業用施設災害復旧費について、三村農業環境整備課長。

○三村農業環境整備課長 続きまして、220、221ページをお開き願います。

最上段を御覧ください。第11款災害復旧費、1項農林水産施設災害復旧費、1目農業用施設災害復旧費につきましては、科目設定でございます。

以上でございます。

○飯田委員長 次に、第3表債務負担行為中産業消防委員会所管分について、長谷川参事兼商工課長。

○長谷川産業経済部参事兼商工課長 続きまして、240、241ページを御覧願います。

債務負担行為につきまして御説明申し上げます。

下から6段目、中心市街地店舗、事務所等開設促進に係る債務負担につきましては、改装工事等の完了までの期間を考慮し、中心市街地店舗、事務所等開設促進補助金に係る令和4年度から5年度までの限度額を1,000万円と設定するものでございます。

次に、サテライトオフィス等開設促進に係る債務負担につきましては、改装工事等の完了までの期間を考慮し、令和4年度から5年度までの限度額を1,200万円と設定するものでございます。

次に、企業立地促進に係る債務負担につきましては、企業立地に係る補助の交付決定から事業所等の整備完了まで複数年を要することが見込まれることから、企業立地促進補助金に係る令和4年度から令和7年度までの限度額を5億5,000万円と設定するものでございます。

以上でございます。

○飯田委員長 次に、議案第22号 令和4年度水戸市公設地方卸売市場事業会計予算について、執行部から説明願います。

宮田公設地方卸売市場長。

○宮田公設地方卸売市場長 議案書①の55ページを御覧願います。

市議会議案第22号 令和4年度水戸市公設地方卸売市場事業会計予算につきましては、第1条で歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ前年度比2.1%増の9億4,000万円と定めるとともに、第2条で地方債を定めるものでございます。

内容につきましては、②令和4年度予算に関する説明書の288、289ページを御覧願います。

初めに、歳入でございますが、第1款使用料及び手数料、1項1目市場使用料につきましては、前年度比0.8%の減としております。次に、2項1目市場手数料、第2款1項1目財産貸付収入につきましては、前年度と同額でございます。

290、291ページをお願いいたします。

第3款繰入金、1項1目一般会計繰入金、第4款繰越金、1項1目繰越金、第5款諸収入、2項1目雑入、そして、第6款市債、1項1目市場整備債につきましては、いずれも記載のとおりでございます。

ページを返していただきまして、292、293ページを御覧願います。



次に、歳出でございますが、第1款卸売市場費、1項1目市場運営費につきましては、前年度比2.8%の増でございます。主なものといたしましては、市場の運営管理や施設の維持補修のほか、機能強化に向けた再整備を進めてまいります。

次に、下段の第2款公債費、1項1目元金と、ページを返していただきまして、294、295ページの上段、2目利子につきましては、地方債の償還元金と利子でございます。

次に、第3款予備費につきましては、記載のとおりでございます。

ページを返していただきまして、296ページから305ページまでは給与費明細書でございます。後ほど御参照をお願いいたします。

306、307ページをお願いいたします。

地方債に関する調書でございますが、令和2年度末現在高、令和3年度末現在高見込額、令和4年度中増減見込額、そして令和4年度末現在高見込額につきましては、それぞれ記載のとおりでございます。

説明は以上でございます。

**○飯田委員長** 次に、議案第23号 令和4年度水戸市駐車場事業会計予算について、執行部から説明願います。

長谷川参事兼商工課長。

**○長谷川産業経済部参事兼商工課長** 議案書①、59ページをお開き願います。

議案第23号 令和4年度水戸市駐車場事業会計予算につきましては、第1条で、歳入歳出予算の総額をそれぞれ8億300万円、第2条で、地方債の限度額等を定めるものでございます。

概要につきましては、②令和4年度予算に関する説明書により御説明いたします。

恐れ入りますが、②の312、313ページをお開き願います。

まず、歳入でございますが、第1款使用料及び手数料、1項1目駐車場使用料につきましては、前年度比4.9%の増となっております。

第2款国庫支出金、1項1目駐車場整備事業費国庫補助金につきましては、前年度比20.9%の減でございます。まして、（仮称）水戸芸術館東地区駐車場整備事業に係る国庫補助金でございます。

第3款1項1目繰越金につきましては、前年度剰余繰越金でございます。

第4款諸収入、1項1目市預金利子、2項1目雑入につきましては、いずれも科目設定でございます。

次ページにまいりまして、第5款1項市債、1目駐車場整備事業債につきましては、（仮称）水戸芸術館東地区駐車場整備事業債及び赤塚駅北口駐車場長寿命化事業債を措置するものでございます。

ページを返していただきまして、歳出でございます。第1款1項駐車場費、1目駐車場運営費につきましては、赤塚駅北口駐車場の運営に係る経費でございます。前年度比9.3%の増となっております。2目駐車場整備事業費につきましては、（仮称）水戸芸術館東地区駐車場整備事業及び赤塚駅北口駐車場長寿命化整備事業に係る経費でございます。前年度比26.5%の減となっております。

第2款1項公債費につきましては、地方債償還金利子でございます。

ページを返していただきまして、第3款諸支出金、1項繰出金につきましては、一般会計繰出金でございます。

第4款予備費につきましては、記載のとおりでございます。

ページを返していただきまして、上段、継続費に関する調書でございますが、（仮称）水戸芸術館東地区駐車場整備事業につきまして、工事期間が複数年にわたることから、令和3年度から令和5年度までの3か年の継続費の総額及び年割額を記載のとおり定めるものでございます。

下段の赤塚駅北口駐車場管理運営に係る債務負担につきましては、指定管理者の指定期間である令和3年度から令和7年度までの管理運営に係る限度額を設定するものでございます。

さらに、ページを返していただきまして、地方債に関する調書でございます。（仮称）水戸芸術館東地区駐車場整備事業及び赤塚駅北口駐車場長寿命化整備事業に係るものでございまして、令和2年度末現在高、令和3年度末現在高見込額、令和4年度中増減見込額、令和4年度末現在高見込額につきましては、それぞれ記載のとおりでございます。

以上でございます。

**○飯田委員長** 次に、議案第36号 令和3年度水戸市一般会計補正予算（第11号）中第1表中歳出中第9款（消防費）及び第2表継続費補正中第9款（消防費）について、執行部より説明願います。

猿田消防総務課長。

**○猿田消防総務課長** 市議会議案第36号 令和3年度水戸市一般会計補正予算（第11号）中第9款（消防費）につきまして御説明いたします。

初めに、第1表中歳出中第9款（消防費）について御説明いたします。

内容につきましては、議案書⑦令和3年度補正予算に関する説明書で御説明させていただきます。

恐れ入りますが、14ページ、15ページをお開きください。

中段の第9款消防費、1項消防費、3目消防施設費につきましては、南消防署移転改築事業費の工事請負契約等の契約額の決定により3,800万円減額するものでございます。また、緑岡出張所改築事業費につきましては、基本・実施設計の契約額の決定により100万円減額するものでございます。

次に、第2表継続費補正中第9款（消防費）について、御説明いたします。

同じく議案書⑦の令和3年度補正予算に関する説明書により御説明させていただきます。

恐れ入りますが、20ページ、21ページをお開き願います。

継続費の調書の第9款消防費、1項消防費の南消防署移転改築事業につきましては、工事請負契約等の契約額の決定により、令和3年度、4年度の年割額の変更を行いまして、継続費総事業費を4,000万円減額し、15億8,000万円とするものでございます。

続きまして、緑岡出張所改築基本・実施設計事業につきましては、基本・実施設計の契約額の決定により、令和3年度、4年度の年割額の変更を行いまして、継続費総事業費を400万円減額し、3,300万円とするものでございます。

説明は以上でございます。

**○飯田委員長** 次に、議案第37号 令和3年度水戸市公設地方卸売市場事業会計補正予算（第1号）について、執行部から説明願います。

宮田公設地方卸売市場長。

○宮田公設地方卸売市場長 議案書⑥の１５ページを御覧願います。

市議会議案第３７号 令和３年度水戸市公設地方卸売市場事業会計補正予算（第１号）につきましては、繰越明許費を定めるものでございます。

概要につきましては、議案書⑦令和３年度補正予算に関する説明書の３６，３７ページを御覧願います。

繰越明許費調書でございますが、再整備事業に係る施設整備事業費につきまして、関係機関との協議に日時を要したため、繰越措置をするものでございます。

以上でございます。

○飯田委員長 次に、議案第３８号 令和３年度水戸市駐車場事業会計補正予算（第１号）について、執行部から説明願います。

長谷川参事兼商工課長。

○長谷川産業経済部参事兼商工課長 議案書⑥の１７ページをお開き願います。

議案第３８号 令和３年度水戸市駐車場事業会計補正予算（第１号）につきまして、御説明いたします。

第１条において、歳入歳出予算の総額から２億８，４００万円を減額し、７億８，２００万円とするものでございます。第１条においては、継続費補正を定めるものでございます。

内容につきましては、議案書⑦の令和３年度補正予算に関する説明書により御説明いたします。

恐れ入りますが、⑦の４０，４１ページをお開き願います。

歳入でございますが、第２款国庫支出金、１項１目駐車場整備事業費国庫補助金、また、第３款１項１目繰越金、さらに、第５款１項市債、１目駐車場整備事業債につきましては、（仮称）水戸芸術館東地区駐車場整備事業費の請負契約の決定等に伴い、それぞれ財源の整理をするものでございます。

ページを返していただきまして、歳出でございますが、第１款１項駐車場費、２目駐車場整備事業費につきましても、（仮称）水戸芸術館東地区駐車場整備事業費の決定等に伴い、事業費の減額をするものでございます。

ページを返していただきまして、４４，４５ページをお願いします。

継続費に関する調書でございますが、こちらにつきましても駐車場整備事業につきまして、今回の整理に伴い、３か年にわたる継続費の総額及び年割額を記載のとおり変更するものでございます。

続きまして、４６，４７ページでございます。

地方債に関する調書につきまして、今回の補正により令和３年度中増減見込額、令和３年度末現在高見込額につきまして、それぞれ記載のとおりとするものでございます。

以上でございます。

○飯田委員長 以上で、提出議案についての説明は終了しました。

それでは、主要事業関係資料につきまして、これより順次、説明を願います。

長谷川参事兼商工課長。

○長谷川産業経済部参事兼商工課長 それでは、お手元にお配りしております産業経済部提出の令和４年度主要事業関係資料の１ページをお開き願います。

資料番号１番、ＵＪＩターン・若者定着応援事業につきましては、予算額８３１万９，０００円でございます。

まして、若い世代を中心として、本市への定着と就業機会の確保を図るものでございます。

主な内容といたしましては、市内企業、事業所を紹介する特設サイトを作成し、主に高校生、大学生を対象とした地元企業の情報発信に取り組んでまいります。また、来年度から取り組む新たな広域連携事業として、いばらき県央地域オンライン合同企業説明会を開催するほか、コロナ禍における市内企業の人材確保を支援するため、オンライン合同企業説明会への参加に係る費用の補助や、中小企業向け採用力向上セミナー等を実施してまいります。

**○深澤産業経済部技監兼農政課長** 2ページを御覧ください。

資料番号2、農地集積推進事業、予算額は2,040万5,000円でございます。

農地中間管理機構を通じて農地を貸し付けた地域及び個人を支援することにより、担い手への農地集積を図るものでございます。予算の内訳は、補助金及び人件費で、財源は県からの補助金及び県農林振興公社からの受託金でございます。集積地区といたしましては、3地区、約64.4ヘクタールを予定しております。次に、3ページをお開きください。

資料番号3、青年就農支援事業、予算額は5,492万4,000円でございます。

青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営開始直後の新規就農者の経営確立を支援するものでございます。予算の内訳は、補助金及び推進事務費で、補助金につきましては、従来からございます経営開始資金と新たな制度でございますハウスや農業機械等を整備する費用について750万円を上限に支援する経営発展支援資金となっております。財源は、県からの補助金で、対象者は経営開始資金については、個人16名を、経営発展支援資金については、個人7名を予定しております。

次に、4ページを御覧ください。

資料番号4、水田農業経営継続支援事業、予算額は3,300万円でございます。

コロナ禍において令和2年産、3年産と主食用米価の下落が続く中、稲作経営体の令和4年作に向けた生産意欲喚起のため支援金を交付する新規事業でございます。対象者は、令和3年度の経営所得安定対策に加入している水田活用の直接支払交付金の交付対象者、または令和3年度の水田経営面積が1ヘクタール以上の営農計画書提出者であって、引き続き営農経営の継続意思を有している者でございます。対象面積は、令和3年度の主食用米作付面積、または生産数量目標に相当する面積のうち、いずれか小さい面積でございます。支給額は10アール当たり3,000円、見込み件数は、800経営体、1,100ヘクタールを見込んでおります。財源は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金及び市一般財源でございます。

以上でございます。

**○後藤農産振興課長** 続きまして、ページを返していただきまして、資料番号5番でございます。

水戸の梅産地づくり事業につきましては、予算額300万円でございます。事業の目的は、観梅などで定着しています水戸の梅ブランドに加えまして、食用梅の生産を増やし、加工、販売に取り組むものでございます。見てよし食べてよしの梅のブランド力をさらに向上させ、農業者の所得安定につなげてまいります。

主な事業の内容といたしまして、県の補助事業を活用して、ジョイント栽培用の圃場整備に対しまして支援を行ってまいります。また、加工業者と連携いたしまして、梅のお菓子や梅酒、梅干しの加工及び販売の支援を行ってまいります。今後も水戸市農産物の地域ブランドの代表格となる水戸産梅ふくゆいの生産加工

販売を支援し、本市の魅力向上を図ってまいります。

次に、資料番号6でございます。有害鳥獣対策事業につきましては、予算額540万円でございます。事業目的は、有害鳥獣のイノシシやハクビシンによる農作物被害を軽減し、農業経営の安定を図るものであります。捕獲関係では、有害鳥獣の一斉駆除を猟友会水戸支部の協力を得ながら、春と秋、それぞれ45日間実施しているところでありまして、一定の成果を上げております。また、近年は人的被害も懸念されます目撃情報が増えていることから、一斉駆除の期間以外に臨時捕獲を実施してまいります。また、イノシシ侵入防止のための電気防護柵の設置経費を支援することで、一層の被害防止に努めてまいります。

続きまして、7ページをお開きください。

学校給食における地場農産物の活用促進事業につきましては、予算額6,000万円でございます。学校給食における地場農産物の活用を促進することによりまして、農業の振興と地産地消、食育の推進を図ることを目的としております。内容といたしましては、学校給食におきまして、水戸ならではの特色ある魅力的な献立に旬の地場農産物を提供するものでありまして、これまでの事業実施により、食材の質の向上や米粉パンや納豆の回数を増加させ、また、一部の学校では、水戸産の果物を提供するなど、年々献立の内容の充実が図られております。今年度は、MITOごはんと呼ばれております取組を年26回と例年より増加させて実施していく予定でございます。さらに新たなメニューの開発なども行いながら、学校給食等を通じて、児童、生徒や保護者に地産地消や農業の理解を深めてもらう取組を進めてまいります。

資料番号8でございます。強い農業・担い手づくり総合支援事業につきましては、予算額900万円でございます。事業の目的は、産地の収益力強化と担い手の経営発展を推進するため、産地、担い手の状況に応じまして、必要な農業機械、施設の導入を農業経営体の規模に応じて支援していくものでございます。地域担い手育成支援タイプと先進的農業経営確立支援タイプは、地域農業の担い手の育成、確保を図る目的で、それら中心的経営体の経営発展を支援してまいります。

**○三村農業環境整備課長** 続きまして、9ページをお開きください。

資料番号9、県営土地改良事業につきましては、予算額8,470万円でございます。農業生産性の向上及び農業経営の安定を図るため、圃場や農業用排水路など、農業の持続的発展を支える基盤の整備を実施するものでございます。事業内容につきましては、県営土地改良事業に8,370万円、こちらの内訳につきましては記載のとおりでございます。また、推進事業で、柳河地区に100万円、負担金として計上してございます。

なお、参考までに、10ページに箇所図を掲載してございますので、後ほどお目通し願います。

続きまして、11ページ、資料番号10を御覧願います。

県単土地改良事業につきましては、予算額800万円でございます。この事業は、農業生産性の向上及び農業経営の安定を図るため、農業基盤の総合的な整備を実施するものでございます。事業の内容につきましては、岩根地区において農道整備事業を実施してまいります。

なお、参考までに、12ページに箇所図を掲載してございますので、後ほどお目通し願います。

続きまして、13ページ、資料番号11を御覧願います。

市単土地改良事業につきましては、予算額4,443万2,000円でございます。農業生産性の向上及び

農業経営の安定を図るため、農業用排水路など、小規模な農業用施設を整備するものでございます。主な内容につきましては、全限地区や河和田地区において排水路の整備を実施するとともに、成就院池の環境保全に取り組んでまいります。

また、土地改良事業補助金につきましては、土地改良等を実施する事業に対して補助するものでございます。

**○長谷川産業経済部参事兼商工課長** 続きまして、15ページ、資料番号12番、事業継続応援支援事業につきましては、予算額3億8,400万円でございます。新型コロナウイルスの影響により、売上が減少している事業者の事業継続を支援するため、国の事業復活支援金を受給した市内事業者を対象に新たに市独自の給付を実施するものでございます。給付額につきましては、売上げが50%以上減少している場合は、法人20万円、個人事業主が10万円、売上げが30%以上50%未満減少している場合は、法人12万円、個人事業主6万円を給付するものでございます。

続きまして、16ページ、資料番号13番、まちなか空き店舗対策事業につきましては、予算額800万円でございます。水戸市中心市街地活性化基本計画で定める都市中枢ゾーン及び下市地区を対象に、空き店舗への新規出店に対する補助を行うものでございます。補助対象経費は改装費とし、補助率は2分の1、上限額を店舗面積や営業開始時間に応じて30万円から100万円と設定いたしまして、空き店舗の解消を図ってまいります。

17ページを御覧願います。

資料番号14番、中心市街地店舗、事務所等開設促進事業につきましては、予算額2,000万円でございます。補助対象経費は改装費及び償却資産取得費でございます。補助率は3分の1、上限額は店舗面積に応じて200万円から500万円としております。このほか、雇用が3人以上あった場合は100万円を加算し、最大600万円を補助するものでございます。

18ページを御覧願います。

資料番号15番、水戸のものづくり企業応援事業につきましては、予算額3,107万7,000円でございます。市内工業の振興を図るため、新製品の開発や販路開拓に向けた既存事業者への取組を支援するものでございます。主な内容といたしましては、引き続き産業活性化コーディネーターを2名配置するとともに、来年度から広域連携事業として近隣市町も含め、新たに産業活性化コーディネーターを配置することで事業の拡充を図り、事業者ニーズの把握に努めながら、ものづくり企業の経営力向上等を支援してまいります。

また、工業振興支援事業補助金につきましては、ISO等の取得や展示会等への出展による販路開拓への支援など、複数の補助メニューにより、市内事業者の経営力強化に向けた取組を支援してまいります。

19ページにまいりまして、資料番号16番、企業誘致促進事業につきましては、予算額8,200万円でございます。企業立地促進補助金として、補助額最大2億5,000万円の支援制度及び税の課税免除制度を活用し、企業誘致コーディネーターによる積極的な誘致活動を展開し、企業立地を促進するものでございます。

また、20ページにまいりまして、サテライトオフィス等開設促進補助金につきましては、コロナ禍にお

ける企業の地方移転や移住促進を図るため、市外企業が設置するサテライトオフィスの新規開設を支援するものでございます。市内全域を対象とし、改装費、償却資産取得費及びオフィスの引っ越しに係る経費の3分の1、上限額は500万円とし、移住者が3人以上あった場合は100万円を加算し、最大600万円を補助するものでございます。

以上です。

○小林観光課長 続きまして、21ページを御覧願います。

資料番号17番、弘道館・水戸城跡周辺の魅力づくりの推進事業につきましては、観光事業経費及び観光行事助成費に係る事業でございまして、予算額は200万円でございます。官民協働により、水戸ならではの歴史や文化、伝統といった地域資源を磨き上げ、市内外に発信するほか、まちなかへの周遊を促進し、地域経済の活性化を図るものでございます。

主なものといたしましては、弘道館・水戸城跡周辺地区のさらなる魅力の向上と、誘客促進に資する取組に対する支援制度の充実のため、予算を増額し、その活用促進に努めてまいります。そのほか散策マップ等の活用により、水戸城大手門など弘道館・水戸城跡周辺地区の周遊促進にも取り組んでまいります。

また、新規の取組といたしまして、ゴールデンウィークにおける誘客促進事業につきましては、水戸大手門広場を会場に水府提灯の装飾などにより、周辺も含め、幻想的な空間を創出するなど本地区へのさらなる誘客促進を図るものでございます。なお、一層の魅力づくりに向けましては、引き続き昨年度創設の体験プログラム創出支援制度の活用等によりまして、観光客の満足度向上を図ってまいります。

続きまして、22ページにまいりまして、資料番号18番、納豆を活用したPR活動の推進事業につきましては、先ほどと同じく観光事業経費に係る事業費でございます。予算額は113万円でございます。特産品の納豆を活用したPR活動により、本市のイメージアップを図るものでございます。市内の納豆製造事業者などと連携した首都圏におけるPRキャンペーンの実施や、農業部門とも連携しまして、納豆づくりを題材に記事化してまとめたものを紹介するパンフレットを作成、配布するなど、全国に向けて魅力を発信してまいります。

続きまして、23ページを御覧願います。

資料番号19番、広域観光の推進事業につきましては、予算額は1,400万円でございます。令和4年度からの連携中枢都市圏ビジョンに基づき、相互の役割分担の下、圏域の経済活性化に取り組んでまいります。水戸市と周辺8市町村で構成いたします、いばらき県央地域観光協議会におけるホームページやSNS等を活用した魅力発信などの戦略的観光プロモーション事業と各市町村の観光資源を周遊するツアーの実施など、誘客と観光消費促進事業に取り組んでまいります。

続きまして、24ページにまいりまして、資料番号20番、観光まつり開催事業につきましては、予算額6,335万円でございます。ポストコロナに対応しながら、黄門まつりや梅まつりなどの開催により、観光誘客の促進を図るものでございます。各祭りの実行委員会等に対し補助を行うものでございまして、祭りの補助額につきましては、記載のとおりとなっております。

○宮田公設地方卸売市場長 続きまして、25ページを御覧願います。

資料番号21、市場開設50周年記念事業（みとっばわくわく感謝市）につきましては、予算額400万

円でございます。市場の活性化と消費促進を図るため、市場開設50周年記念事業（みとつばわくわく感謝市）を開催するものでございます。

続きまして、26ページ、資料番号22、市場再整備事業につきましては、予算額4億8,500万円でございます。公設地方卸売市場再整備計画Ⅰ期5か年実施計画に基づき、市場の機能強化に向けた再整備を推進するものでございます。主な内容でございますが、施設再整備工事として、青果棟におきまして、ひさしの増設工事を進めるほか、売場シャッター改修工事などに取り組んでまいります。また、設計委託として、水産物部門においてひさし増設、売場照明改修設計などに取り組んでまいります。

○長谷川産業経済部参事兼商工課長 27ページを御覧願います。

資料番号23、（仮称）水戸芸術館東地区駐車場整備事業につきましては、令和3年度から5年度までの継続事業でありまして、来年度の予算額は6億8,600万円でございます。新市民会館の来館者及び周辺施設の使用者の利便性向上を図るため、市営駐車場を建設するものでありまして、駐車場整備に当たっての建築物工事、附帯工事等を進めていくものでございます。

以上でございます。

○栗原救急課長 それでは、消防局提出の令和4年度主要事業関係資料に基づきまして、御説明いたします。

1ページをお開き願います。

資料番号1の応急手当普及啓発事業につきましては、予算額968万円でございます。事業目的でございますが、一人でも多くの市民の方々に救命に関する知識や技術を習得していただくために、年間を通じて応急手当講習会を開催し、救命率のさらなる向上を目指すものでございます。

事業内容の(1)経緯でございますが、平成16年7月からAEDの使用が一般市民にも認められたことで、AEDを使用しての応急手当講習会の要望が高まり、日常業務での救急指導が困難になったことから、平成19年5月から一般社団法人水戸地区救急普及協会に事業を委託いたしました。

(2)の事業の実績でございますが、令和3年もコロナの影響により、講習会を中止した時期もございましたので、令和2年と同程度の204回の開催、5,057人の受講となりました。また、小学校義務教育学校の6年生を対象としたジュニア救命士におきましても、市内33校中21校、1,433人で、全体の約64%の開催にとどまった状況でございました。

今後におきましても、国や県の緊急事態宣言などの発出状況や、県の感染指標の状況に応じた断続的な開催となりますが、感染防止対策を十分に講じて実施してまいりたいと考えております。

続きまして、2ページをお開き願います。

資料番号2のワークステーション型ドクターカーシステム事業につきましては、予算額1,018万6,000円でございます。事業の目的でございますが、ドクターカーの運用と実践的な病院研修を実施することにより、当消防局の救急力のさらなる強化と早期医療の介入が目的でございます。

事業内容(1)の経緯でございますが、平成3年1月に国立水戸病院と試行的運用を開始し、翌年にはドクターカーを購入して本格的に運用を開始いたしました。平成16年には、国立水戸病院の茨城町移転に伴い、新たに水戸済生会総合病院と業務の契約を締結し、運用を開始したところでございます。

(2)の業務内容につきましては2つございまして、1つは重症度の高い事案に対して、医師同乗の上出動



し、早期医療の介入及び救命率の向上を図るものです。2つ目につきましては、新人救急救命士の教育や気管挿管実習などを介して、医師の指導、教育を受けることにより、救急救命士のスキルアップ及び判断能力の強化を図るものでございます。

(3)の出動の状況でございますが、過去5年の平均で927件と、多くの出動がございました。今後も傷病者の後遺症の軽減と救命率の向上を目標として、適切な運用に努めてまいります。

○石田消防局参事兼火災予防課長 続きまして、3ページを御覧ください。

資料番号3番、火災予防広報啓発事業につきまして、御説明させていただきます。

予算額は78万8,000円でございます。事業の目的につきましては、火災予防対策として、住宅用火災警報器の設置促進等の火災予防広報業務と、類似火災防止及び火災原因究明等の火災調査業務により、火災予防のさらなる啓発を図るものでございます。事業内容でございますが、火災予防広報業務につきましては、小学校などの防災訓練等で消化器の取扱い方法、煙体験ハウスによる訓練などを通じて、火災の危険性、初期対応の重要性を啓発しております。また、住宅火災における逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器の設置や適正な維持管理・交換に関する広報をし、周知に努めております。予算額は55万2,000円で、訓練用の水消火器の購入や広報パンフレットを作成するものでございます。

次に、火災調査業務につきましては、火災の原因及び火災等の損害額を明らかにし、その火災教訓から、火災予防、効果的な消防活動の充実を図り、類似火災の防止に努めているものでございます。予算額につきましては、23万6,000円で、調査用機材として、カメラ、ガス検知管、巻尺などの購入経費でございます。

続きまして、4ページをお開きください。

資料番号4番、民間防火組織育成事業につきまして御説明させていただきます。

予算額は205万8,000円でございます。事業目的につきましては、様々な火災予防活動を通じ、民間防火組織を育成し、地域や家庭での防火意識の高揚を図るものでございます。事業内容でございますが、女性防火クラブ連合会育成事業でございますが、女性防火クラブ連合会は、家庭や地域から火災をなくすことを目的に火災予防の啓発活動を実施しております。活動内容としましては、火災予防運動期間中の広報や水戸市の行事に参加しての広報、火災予防に関する研修の実施、茨城県女性防火・防災連絡協議会への参画などでございます。予算額は150万円で、防災訓練や地域行事など各地区の火災予防活動の助成金として、市内31クラブに助成をしているところでございます。

次に、幼年消防クラブ育成事業でございますが、幼年消防クラブは市内37の保育園、幼稚園で結成されており、幼児期から防火への意識を高め、消防の仕事を理解していただき、園や家庭における防火思想の普及を図る活動を実施しております。主な活動といたしましては、火災予防運動期間中の防火はっぴを着ての登園や、消防出初式をはじめとする様々なイベントにおける予防広報活動の実施となっております。予算額は55万8,000円で防火はっぴ等の購入経費でございます。

5ページ、6ページに女性防火クラブ、幼年消防クラブの結成状況の一覧を掲載しましたので、後ほどお目通し願います。

説明は以上でございます。

○大信消防救助課長 続きまして、7ページをお開き願います。

消防救助課より主要事務と概要を御説明いたします。

資料番号5、新規事業といたしまして、消防団員確保の推進事業につきまして、御説明いたします。

予算額が4,202万4,000円でございます。事業の目的でございますが、全国的に年々消防団員数は減少傾向にあることを国は憂慮すべきこととしており、総務省消防庁が設置した消防団員の処遇等に関する検討会を踏まえ、報酬等の処遇の見直しを図ったものでございます。また、報酬等の改定に伴い、条例の改正を行うものでございます。

内容につきましては、(1)年額報酬、予算額2,403万4,000円でございます。現行の階級で、国が示す地方交付税単価を下回る団員、班長等の報酬額を改定し、年額報酬の引上げを行います。改定する報酬額につきましては、団員は3万6,500円に、消防車を運転する団員は5万1,500円に、班長は3万7,000円に、副分団長は5万2,000円に改正いたします。また、下段に予算内訳を記してございますので、御参照願います。

次に、(2)災害出動報酬でございますが、予算額は720万円でございます。国が示す報酬等の基準において、1日当たり8,000円を標準としていることから、消防団活動に関わる費用弁償を見直し、出動報酬とし、災害のため出動した場合、日額8,000円を支給するものいたしました。下段の予算の内訳に記す人数は、過去3年間の実績に基づき算出しております。

続きまして、8ページをお開き願います。

(3)の災害以外の出動報酬でございます。予算額は1,079万円でございます。国が示す報酬等の基準において、1日当たり3,500円を標準としていることから、消防団活動に関わる報酬を見直し、出動報酬とし、災害以外の出動、点検、訓練、会議等につきまして、4時間を超える場合には日額3,500円、4時間に満たない場合には、業務の負荷や活動時間を勘案し、2,000円の支給といたしました。下段に予算の内訳を記してございますので、御参照願います。

これらの報酬の改定につきましては、市議会議案第9号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について、総務環境委員会にてお諮りをいただいているところでございます。

続きまして、9ページをお開き願います。

資料番号6の消防機械力整備事業につきまして御説明いたします。

予算額は2億200万円でございます。事業の目的でございますが、災害活動の円滑なる遂行を確保するため、消防車両等を計画的に更新し、消防の機械力を強化するとともに、万全な消防体制の確立を図ることを目的としております。内容につきましては、(1)救助工作車Ⅲ型1台、予算額は1億3,000万円でございます。配備する場所は北消防署でございます。次に、(2)消防ポンプ自動車1台、予算額は4,000万円でございます。配備する場所は緑岡出張所でございます。続きまして、(3)高規格救急自動車1台、予算額は3,200万円でございます。配備する場所は飯富出張所でございます。こちらの車は、現在、走行距離につきましては、約22万キロメートルに達しております。下段の消防局で作成いたしました車両更新の目安となる基準の一覧表を御参照いただきたいと思います。

続きまして、１０ページをお開き願います。

次に、資料７の消防水利整備事業につきまして御説明いたします。

予算額は５，６８５万円でございます。事業目的でございますが、消防水利を地域の実情に応じて計画的に整備を進めるとともに、震災時における消防水利を確保するため、耐震性貯水槽を設置し、火災等における消防活動の円滑化を図るものでございます。内容につきまして、主なものでございますが、(１)の耐震性貯水槽設置工事につきましては、予算額は４期分で２，６００万円でございます。毎年４か所の地域に設置しており、新たに吉沼町、東台１丁目、柵町１丁目、鯉淵町の４か所に設置してまいります。また、(４)の消火栓設置費につきましては、予算額２，７８０万円でございます。新たな消火栓の設置のほか、老朽化した消火栓の整備などを１９か所の予定をしております。

説明は以上になります。

**○猿田消防救助課長** 続きまして、１１ページ、資料番号８を御覧願います。

南消防署移転改築事業につきましては、予算額は７億２，０００万円でございます。南消防署は昭和５２年に建設されてから４４年が経過し、老朽化が進んでいる状況でございます。現在地は、消防庁舎の規模としては狭い敷地でございますので、移転改築し、消防体制及び防災機能の強化を図るものでございます。本事業につきましては、令和４年度中の完成を目指し、令和２年度から改築工事を継続して実施しているものでございます。令和４年度事業の内容といたしまして、造成、外構工事を含む改築工事及び工事監理業務委託をするものでございます。予算の内訳につきましては、改築工事費に６億７，５００万円、ほか工事監理業務委託料などを含め、予算額は７億２，０００万円を計上しているところでございます。工事費内訳につきましては、記載のとおりとなっております。

なお、工事費及び委託料につきましては、令和２年度から令和４年度までの３か年の継続事業として実施しているところでございます。継続費総額につきましては１５億８，０００万円でございます。建設地につきましては、水戸市元吉田町５３２－１ほかで、水戸南高校と市立白梅保育所の隣接地でございます。敷地面積は３，３６５．０３平方メートルでございます。

施設概要といたしまして、構造は鉄筋コンクリート造３階建てで免震構造でございます。延べ床面積は別棟を含み２，０５５．９２平方メートルでございます。諸室につきましては、資料記載のとおりとなっております。

ページを返していただき、１２ページを御覧願います。

資料番号９番、緑岡出張所改築事業につきましては、予算額２，２３０万円でございます。緑岡出張所は昭和４８年に建設され、施設全体の老朽化が進行している状況でございます。また、現在地は幹線道路に面しており、緊急車両が出動しやすい場所でございますが、狭い敷地であることから、令和元年１２月に東側に隣接する土地を取得いたしまして、敷地面積の拡張を図り、出動準備室、救急消毒室、女性職員用の諸室を新たに設置し、機能性の高い消防庁舎への改築を図るものでございます。

令和４年度の事業内容といたしましては、実施設計を行うものでございます。予算の内訳につきましては、基本・実施設計業務委託に２，２００万円、附帯事務費に３０万円を計上してございます。基本・実施設計につきましては、令和３年度と令和４年度の２か年の継続事業で、継続費総額は３，３００万円でございます。

す。

建設地でございますが、水戸市平須町１８２８－２４６ほかで、茨城県庁から南へ約１キロメートルで、主要地方道水戸神栖線沿いでございます。敷地面積につきましては、１，９８３．９７平方メートルでございます。施設の概要といたしまして、鉄筋コンクリート造２階建てで耐震構造でございます。延床面積は５８３．１３平方メートルで、諸室、その他の設備につきましては、御覧のとおりとなっております。

説明につきましては、以上でございます。

○飯田委員長 以上で、主要事業関係資料の説明は終了しました。

それでは、本日の委員会はこの程度をもって散会したいと思います。

なお、明日の委員会は午前１０時に開会したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

〔発言する者あり〕

○飯田委員長 小泉委員。

○小泉委員 るる御説明ありがとうございました。

１点、資料請求が可能であればさせていただきたいと思いますが、議案第１８号の水戸市駐車場条例の一部を改正する条例についての部分で、減価償却の考え方と維持管理費と使用料の根拠について、もし可能であれば資料請求をさせていただきたいと思いますが、お諮りいただければと思います。

○飯田委員長 ただいま小泉委員から減価償却とか幾つか資料請求がありましたが、内容的にはどういう中身か、もう少し。

○小泉委員 建設後に関しては、公営企業会計のほうに移るところになるので、そうしますと、やはりこの使用料に関してという根拠の部分を図る目的で、結局は駐車場を建てて、管理運営というところに関して、プラス使用料というところは、やっぱり大幅な赤字があってはいけないんだというふうに思っております。そういった観点から、その辺の積算がどういった形で、近隣でしたらば、芸術館の地下部分が１，５００円だったものが７００円になるということで、半額以下になるというところでありますので、どのように７００円と設定されたのかという、その根拠が分かればいいので。

○飯田委員長 ただいま小泉委員から請求のありました資料につきまして、委員会として執行部に提出を求めたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 それでは、そのようにいたします。

ほかないでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 以上をもちまして、本日の産業消防委員会を散会します。

御苦労さまでした。

午前１１時２３分 散会